

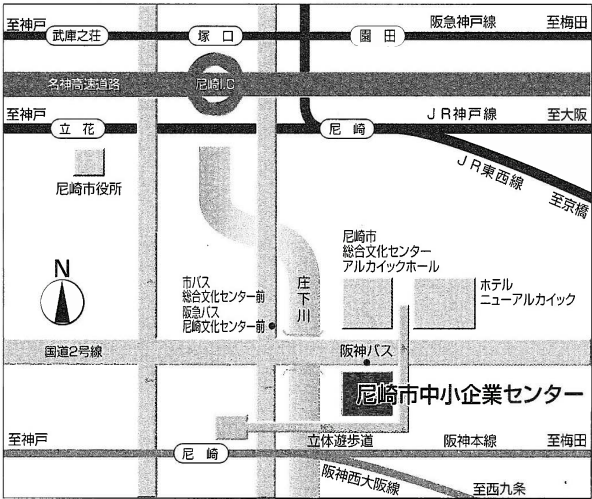
兵庫県保険医協会 尼崎支部 医療安全管理・院内感染対策研修会

外来での医療安全管理・院内感染対策の基本

日 時 6 月 2 8 日(土) 午後 2 時～ 4 時
会 場 尼崎市中小企業センター 研修室 502
(尼崎市昭和通 2-6-68 TEL: 06-6488-9501)
講 師 石川 泰子 氏
(公立学校共済組合 近畿中央病院 医療安全管理室 看護師長)
上野 一枝 氏
(公立学校共済組合 近畿中央病院 感染管理認定看護師)
定 員 4 0 人 (定員になり次第締め切り)
参加費 1,000 円 (受講者には受講証を発行します)

医療法により、すべての医療機関に医療安全管理、院内感染対策の体制確保が義務化され、職員の研修を年2回程度実施することが求められています。このたび尼崎支部では、近畿中央病院医療安全管理室のご協力により、外部研修として標記研修会を企画いたしました。

多数の先生およびスタッフの皆様方のご参加をお待ちしております。



《交通》阪神尼崎駅より徒歩約5分(北東へ200m)

お問い合わせは、協会事務局 TEL/078-393-1805 長澤・荒川・石本・湯浅まで

尼崎支部 医療安全管理・院内感染対策研修会 参加申込書 FAX 078-393-1802

参加者ご氏名	職種	勤務年数
		年
		年
		年
		年
		年

医療機関名()
ご担当者名()
TEL() FAX()

兵庫県保険医協会 尼崎支部ニュース

355 号
2014 年 6 月 5 日付

〒 660-0055 尼崎市稲葉元町 2 － 11 － 10 八木クリニック内
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

第 90 回医療と福祉を考える会

「痛み止めの基礎知識」

尼崎支部は 5 月 15 日、第 90 回医療と福祉を考える会を尼崎市中小企業センターで開催した。今回は、昭和薬品化工株式会社本社マーケティング部・金子俊司氏が、「痛み止めの基礎知識」をテーマに講演、医師・歯科医師・看護師など 17 人が参加した。参加者の感想文を掲載する。



講師を担当した金子俊司氏

今回、「痛み止めの基礎知識」というテーマで、痛みの定義、分類、評価法と、まず痛みの講義から入り、次に鎮痛薬の種類、作用機序、副作用を一般開業医になじみの深いアセトアミノフェンと NSAIDs を中心に解説され、最後に使用方法を痛みの程度、全身状態に応じて使い分けることを学びました。

NSAIDs が腎機能障害や高血圧を引き起こす理由を、糸球体の模式図を使ってわかりやすく解説され、アスピリンの抗凝固作用も血小板と血管内皮で P G 抑制が凝固作用に逆に働き、100 m g がそのバランスで一番抗凝固作用がでるなどの理由が分かれば、丸暗記するより応用もきくし、忘れにくくなると思いました。

胃粘膜障害発現率は自覚症状にかかわらず、内視鏡でみると、NSAIDs 1 カ月の服用で、50%以上の高率であることや、急性腎不全をおこすリスクが、NSAIDs 非投与と比べ、2・6 倍から 8 倍位に高くなることなどを教えていただきました。

NSAIDs はアセトアミノフェンと比べ副作用が多いのですが、効き目が強いので、日本では多用されてきました。アセトアミノフェンの使用量が 1 回 1 0 0 0 mg、1 日 4 0 0 0 mg までになり、容量依存的に効果が高くなることを考えれば、副作用の少なさから、もっと使用されてもいいと思いました。

私は歯科で鎮痛薬投与もごく短期なので、今までそれほど深く考えていませんでしたが、薬理をしっ
かり勉強しないといけないと痛感しました。 【尼崎市・歯科 加藤 裕司】

協会第 85 回評議員会で八木支部長が発言

尼崎アスベスト裁判に 引き続きご支援を

協会は 5 月 18 日に第 85 回評議員会を開催した。討議では、尼崎支部から八木支部長が発言した。

以下、発言要旨を紹介する。



発言する八木支部長

尼崎のアスベスト裁判では、二つの裁判をたたかっている。一つは、中皮腫で亡くなったクボタ旧神崎工場周辺住民だ。今の JR 尼崎北側周辺の住民の遺族が、国とクボタの責任を問うた「公害型」だ。今年 3 月に大阪高裁で判決があり、一審判決と同様に、わが国で初めてアスベスト公害の加害責任を認めた。判決はアスベストの飛散範囲を 300 メートルに限定して、原告一人については請求を棄却している。国については中皮腫の発生リスクが高いという医学的所見は確立していなかったとして責任を認めていない。原告は上告し、運動を継続している。「アスベスト被害から命と健康を守る尼崎の会」があり、市長に対して市の責任で調査し、被害の全容を明らかにするよう求めている。同時に被害者への相談活動なども行っている。

もう一つは、クボタの工場内で下請け業者が被災し亡くなった方の遺族が起こしている「労災型」があり、9 月 30 日に判決予定だ。

昨年、高裁で結審したとき署名は 7 万筆が寄せられた。年末までに 10 万筆をめざして取り組んだところ全国あわせて 9 万 7 千筆が寄せられた。この場を借りて御礼申し上げる。

つくづくと思うが、署名活動が我々の一番の運動だ。引き続きご支援をお願いしたい。

支部会員の先生方へ

未入会のお知り合いの先生、 ご子弟に入会を是非おすすめください

保険医協会は県下で 7,000 人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で 1,500 人を超える先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



◆支部担当事務局が交代しました。(2014 年 4 月～)

「お世話になりました」 退任：山下

「よろしくご指導下さい」 着任：湯浅 留任：長澤、荒川、石本

兵庫県保険医協会尼崎支部第 43 回総会 記念講演会

支払基金における審査の現状

～査定・減点を減らすレセプト請求の留意点～

○日 時 **6 月 21 日 (土)** **参加費無料**

○会 場 **尼崎市中小企業センター**

(尼崎市昭和通 2-6-68 ☎ 06-6488-9501)

□総会議事 14 時 30 分～15 時 (505 会議室)

□記念講演 15 時～16 時 30 分 (401 会議室)

「支払基金における審査の現状」

講師 全国社会保険診療報酬支払基金労働組合・前中央執行委員長

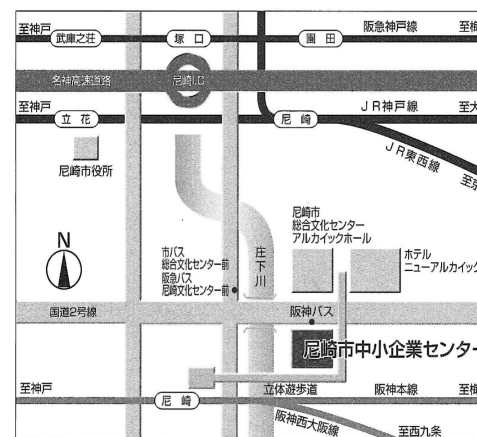
南 鉄雄 氏

※終了後、懇親会を開催します

本年度の尼崎支部総会を標記のとおり開催いたします。

今回は記念企画として、支払基金労働組合・前中央執行委員長の南鉄雄氏をお招きし、縦覧・突合点検が開始されて以降の支払基金における審査の状況がどのように変化しているのか、最近の査定の傾向などについて、ぜひ知っておくべきレセプト請求の注意点を現場のリアルな経験をもとにお話しいたします。

先生はもちろんスタッフの方も誘いあわせの上、ご参加ください。



・阪神尼崎駅から徒歩約 5 分

※お問い合わせは、尼崎支部担当事務局 (TEL 078-393-1805) 長澤・荒川・石本・湯浅まで

第 484 回幹事会だより 4 月 25 日 (金) 於 阪神尼崎「鳥光」 参加：6 人

○尼崎支部の会員数と組織率

4/24 現在 医科 378 人、歯科 144 人

○医療をめぐる情勢と運動対策

支部総会など当面の活動、医療情勢などについて意見交換した。

○次回の幹事会

5 月 30 日に南武庫之荘「Pase Pase」にて開催。